「せりふ」を書いてみると…

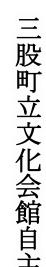
意外に書けるものです。私自身も、普通の文章は苦手なのですが、「せりふ」なら少し気軽に書くことができます。理由は簡単。「せりふ」は私たちの日常会話(話し言葉)だからです。「あー、おなかすいたあ。」だとか「今日飲みいく?」だとか、難しい文法や、美しい表現などというものにとらわれずに書けるからです。

そうして書いてみると、その瞬間から世界が広がりはじめます。「あー、こう やって私はまわりの人たちとコミュニケーションしているんだ」という発見や、それが俳優の身体を通して、演劇という形で立体化されていく様子は、ドキドキしながらも、ワクワクするものです。

さあ、どうですか、あなたも「せりふ」書いてみませんか?

永山智行









- ◇講師/**永山智行**(劇作家、演出家、劇団こふく劇場代表)
- ◇応募資格/高校生以上※高校生の方は保護者の同意が必要です。
- ◇定員/6名程度
- ◇参加費(年間) /一般: 2,000 円、大学生以下: 1,000 円 ※講師への資料代として
- ◇会場/三股町立文化会館 会議室
- ◇申込方法/裏の受講申込書を記入の上、お申込みください。
- ◇お問い合わせ・お申し込み先/ 三股町立文化会館 TEL 0986-51-3462 FAX 0986-51-3561
- ◇申込期限/令和5年6月25日(日)まで



「戯曲」とは、演劇の台本のこと。

文章を書くのが好きな人。何か物語を書いてみたい!などなど・・・ 経験は問いません、お気軽にお申し込みください。

■受講期間/令和5年6月~令和5年12月(12回) | 1回目 | 6月27日(火)……「演劇」ってなに? 2回目 7月11日(火)……「せりふ」ってなに? 3回目 7月25日(火)……話す言葉を書こう 4回目 8月8日 (火) ……材料を集めスケッチを書こう 5回目 8月22日(火)……俳優に読んでもらおう① 6回目 9月12日(火)……構成を考えよう 7回目 9月26日(火)……最初のシーンを書こう 8回目 10月11日(水)……2番目のシーンを書こう 9回目 10月24日(火)……3番目のシーンを書こう 10回目 11月14日(火)……ラストシーンを書こう | | 回目 | 12月||2日(火)……第2稿を書こう 12回目 12月26日(火)……俳優に読んでもらおう② ※時間は 19:00~21:30 を予定しています。また、日時は都合により変更になる場合があります。 戯曲講座「せりふ書いてみる?2023」受講申込書 三股町立文化会館館長殿 令和5年 月 日 三股町立文化会館 戯曲講座「せりふ書いてみる?2023」に参加申し込みます。 [受講者] ◇年齢 ◇性別

◇住所 〒 ◇連絡先 電話______ メール___ ◇受講の動機・きっかけ